

シラバス詳細

タイトル「2024年度 人間学部」、カテゴリ「大学 人間-児童発達学科」

科目情報

科目名	英文科目名
[[[教育の思想と歴史]]]	
他学部他学科履修可否	クラス
	1
担当教員	実務経験のある教員による授業科目
木村浩則	
学年	開講学期
4年	後期
開講時期	曜日・時限
後期	火3
講義室	科目種別
W-308	講義
ナンバリング	科目区分
	保育・教育専門科目
単位区分	単位数
選択	2
キャリア該当科目	備考
ディプロマポリシー	直接参照URL
1. 幅広い教養と専門分野における知識・技能を身につけ、対象の多様な発達段階・背景などを多面的に理解することができる。 4. 自らの目標や課題、実践を省察し、新たな目標に向かって主体的に学び続けることができる。	https://portal.bgu.ac.jp/lcu-web/SC_06001B00_22/referenceDirect?subjectID=216100116179&formatCD=1

講義情報

授業の目的・到達目標

授業の到達目標及びテーマ

【到達目標】

(1) 古代から近代、現代の子育て・教育思想について理解するとともに、それを現場の教育実践と関連付けてとらえることができる。

(2) 教育の営みを歴史的視点から洞察することで、現実をクリティカルにとらえ、別様な教育やあり方を構想できる。

【テーマ】教育実践とは、教師自身の教育観・子ども観を支えられるのであり、それらを問い直すことで、より良い教育の創造を目指す。

授業概要

授業の概要

上記のテーマを踏まえて、授業では特定の時代や人物の思想を学ぶだけでなく、現代的課題と関連させながら討議や発表などアクティブラーニングの要素も取り入れる。

授業計画

- 第1回：なぜ教育思想を学ぶのか
- 第2回：ソクラテス—知的探求と教育の起源
- 第3回：近代教育の萌芽 ルターと宗教改革
- 第4回：近代教育の誕生 ルソーと自然の教育
- 第5回：教授学の探求 ヘルバート
- 第6回：新教育と改革教育学
- 第7回：デューイ 経験と教育
- 第8回：ピアジェとヴィゴツキー 発達と教育
- 第9回：フレイト 解放の教育
- 第10回：イリイチ 学校化社会と教育
- 第11回：コロチャック 子どもの権利
- 第12回：ノディングズ ケアの教育
- 第13回：ショーン 反省的実践家としての教師
- 第14回：大田堯 子育ての習俗と教育
- 第15回：つながりの教育

各回の授業内容

学習演題（予習・復習）

- 第1回 復習:講義ノートを整理するとともに、参考文献等で学習を深める。(2時間程度)
- 第2回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第3回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第4回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第5回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第6回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第7回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第8回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第9回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第10回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第11回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第12回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第13回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第14回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:講義ノートを整理し、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)
- 第15回 予習:指示文献を読み、疑問点などを整理しておく。
復習:全体を振り返り、参考文献等でさらに学習を深める。(予習・復習合わせて4時間程度)

授業方法

- 講義。ただしグループワークも取り入れる。
- コメントペーパーを実施した際には適宜フィードバックを行う。

成績評価の基準

- 授業で学んだ教育の思想と歴史に関わる知識をどの程度身につけたか、レポート（80%）・コメントペーパー（10%）・授業参加度（10%）をもとに総合的に評価する。
- コメントペーパーについては授業で紹介し適宜フィードバックを行う。

教科書

- 特になし。適宜資料を配布。

参考書

- デューイ『民主主義と教育』、ルソー『エミール』、木村浩則『「つながり」の教育』

実務経験のある教員による授業

実務経験の内容

-

実務経験の当該科目への活用

-